

子どものバランス・家族のバランス

第108回東京大学公開講座『バランス』

2008.04.05.

中釜 洋子(教育学研究科)

子どもの問題／家族の問題が急増？

- ✿ 不登校やひきこもり、ニート、子どものうつ状態
- ✿ 食行動の異常、リストカット、家庭内暴力
- ✿ 児童虐待やいじめ問題 盛んに取り沙汰される

ただし。。。

- ✿ 臨床的問題の数が増えたり、重症化したと言えるかどうかは不明。
- ✿ 社会の関心が高まり、手立てが求められていることは確か。

子どもの問題に効果的に対応するには？

子ども本人に対する
働きかけ

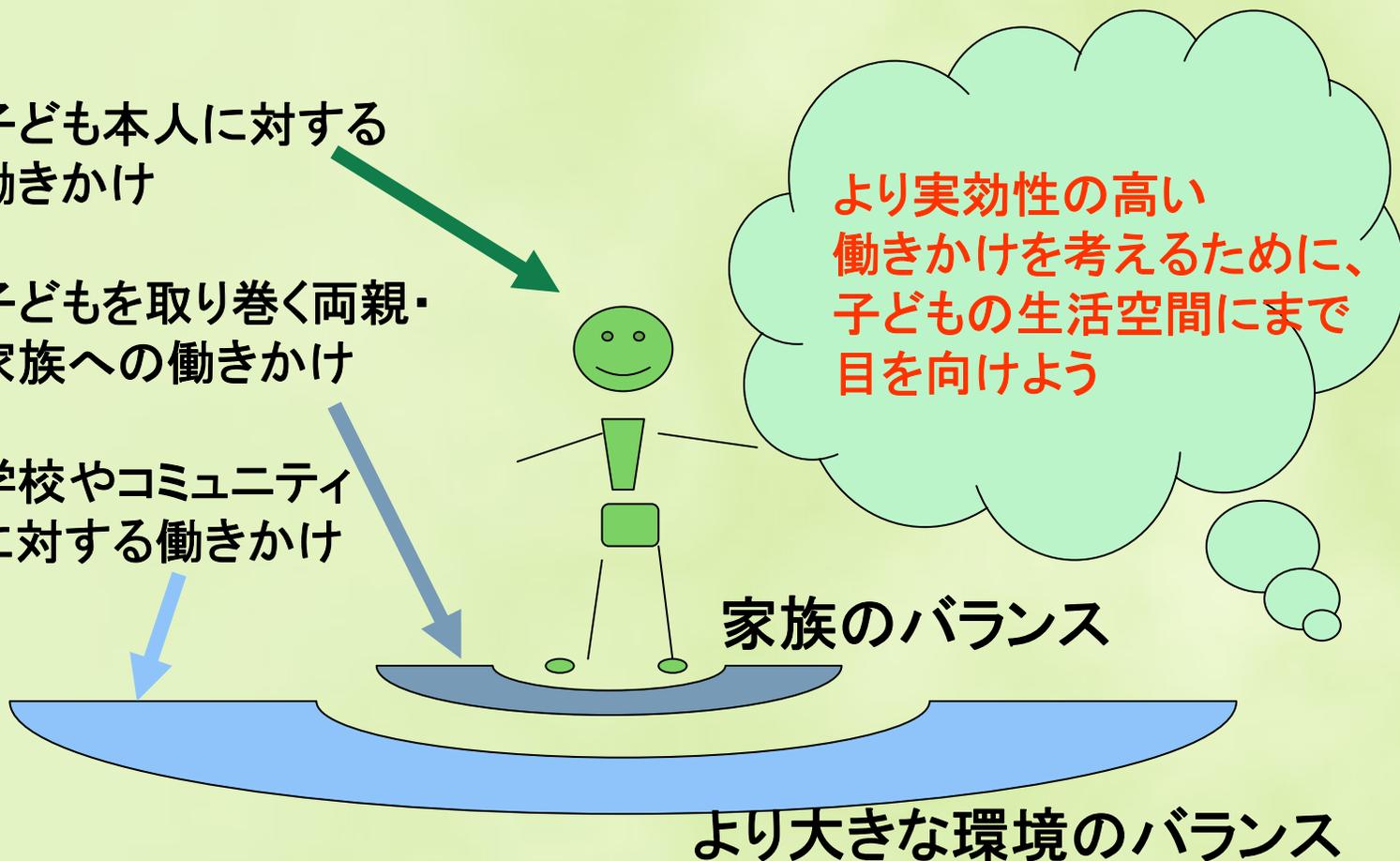
子どもを取り巻く両親・
家族への働きかけ

学校やコミュニティ
に対する働きかけ

より実効性の高い
働きかけを考えるために、
子どもの生活空間にまで
目を向けよう

家族のバランス

より大きな環境のバランス



家族療法・家族カウンセリングへの期待

家族療法とはなにか？

- ✿ 1960年代に誕生した新しい臨床的アプローチ
- ✿ 心理的問題や症状を個人の中にあるものでなく、システムの不具合として理解する。
- ✿ 問題の成立や維持、解決プロセスに家族を積極的に巻き込もうとする。

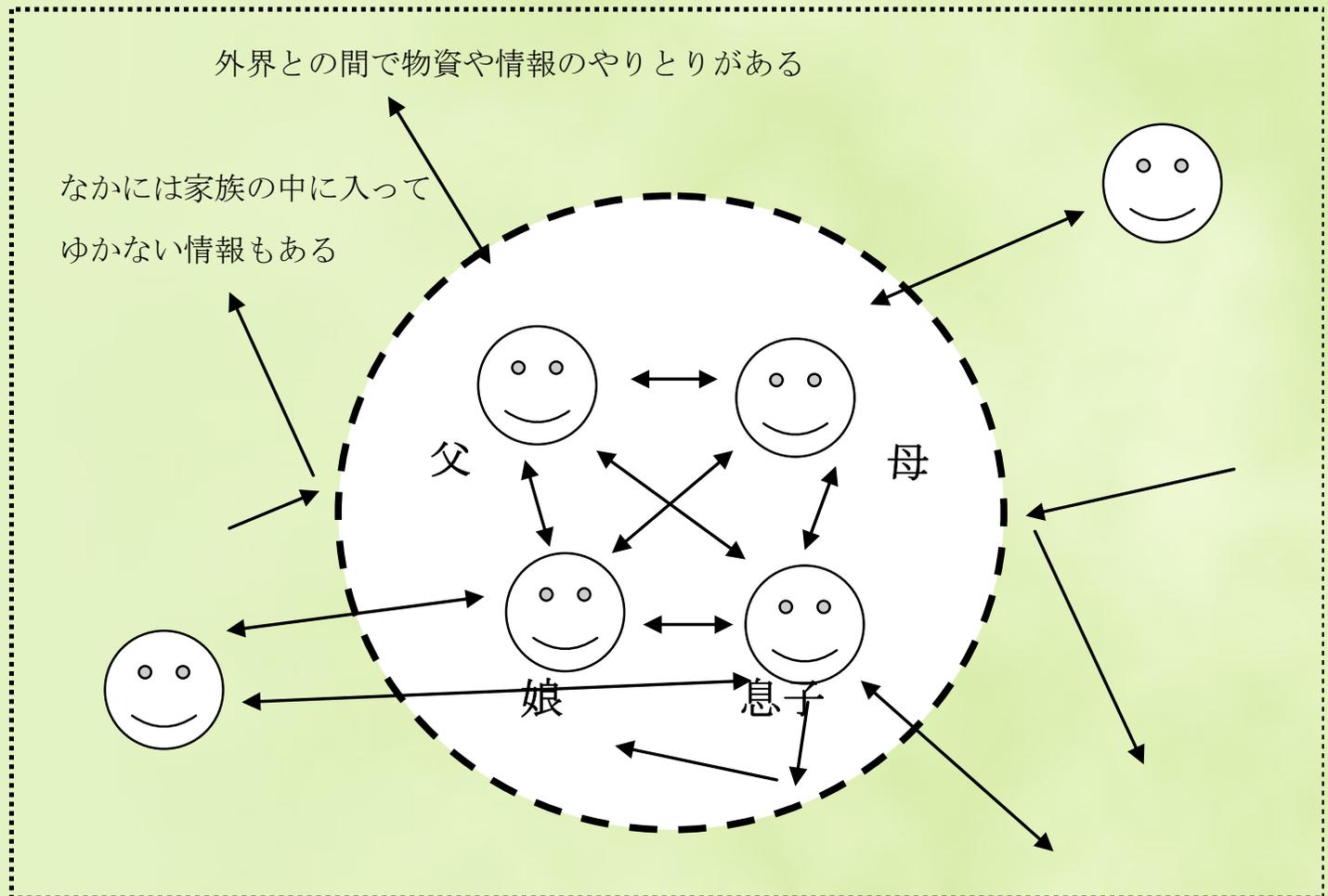
✿ 誕生秘話：

状態が安定したのに家に戻ると荒れる青年
夫のうつがよくなると妻が精神的不調を訴える

→ 家族が悪いのか？

家族療法のものもの見方〈1〉

✿ 家族はシステムである。



家族療法のものもの見方〈2〉

✿ 円環的因果律

直線的因果律

原因 A → 結果 B

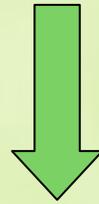
円環的因果律

原因 A 結果 B
結果 A 原因 B

はたしてよく言われるように
お父さんが厳しいから、
次男の勉学意欲が失せたのかどうか？

家族療法のものもの見方〈3〉

- ❖ 「家族が悪い・親が問題」式の発想では多くの問題は解決しない



- ❖ 組み合わせ次第で長所にもなれば短所にもなる個性や可能性をもったメンバーが、一緒に暮らしてゆくための援助へ
- ❖ 互いのよさをもっとも引き出しあう繋がりがかたの探求へ

個人と家族に振りかかる ストレスの流れ図

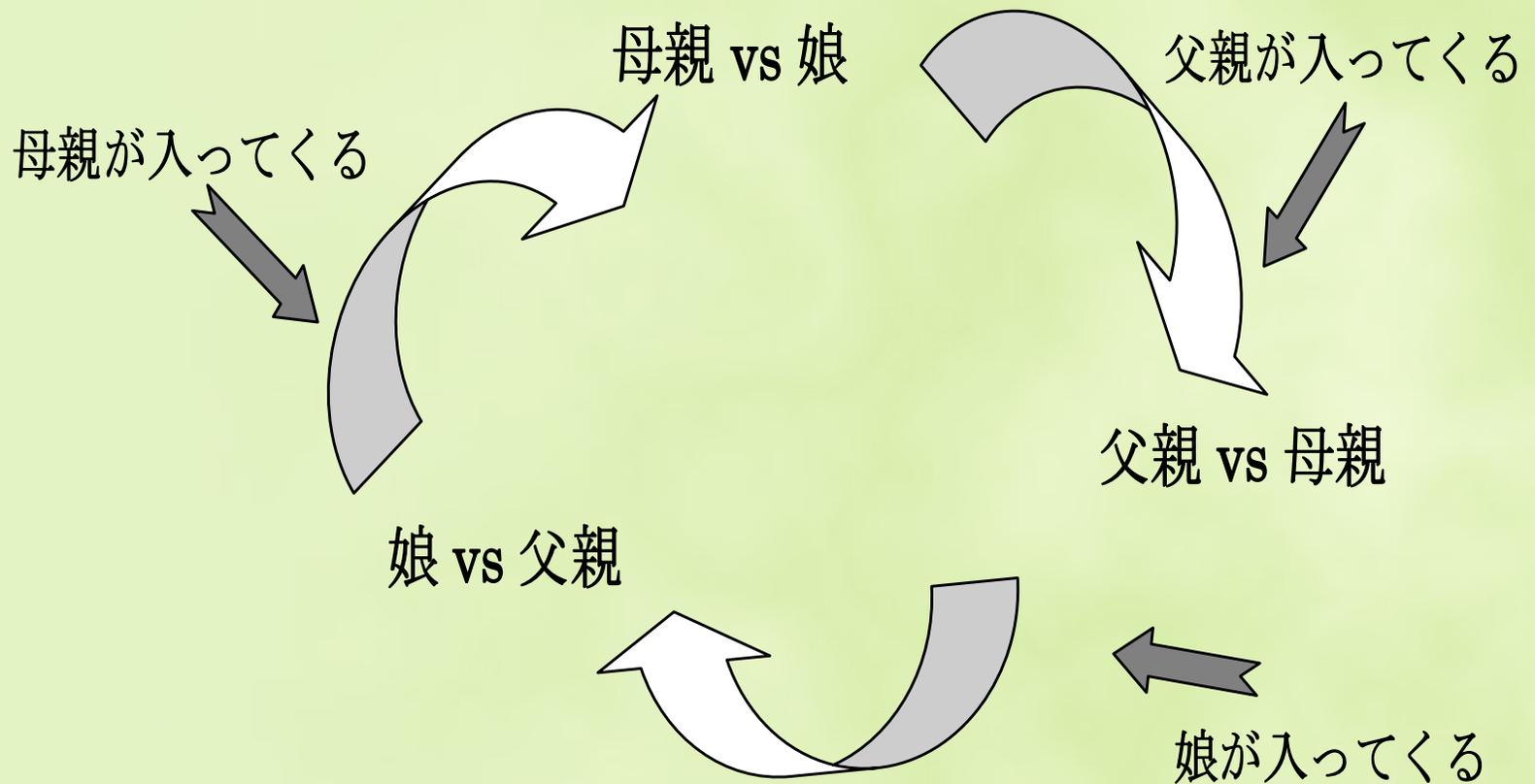
著作権処理の都合で、この場所に挿入されていた画像を省略させていただきます。

養育環境をめぐる実証研究から見てきたこと

- ✿ 親や家族について、一般に考えられてきたことは、どれほど正しいのだろうか(実証性があるのだろうか)?
 - ✿ 血のつながりが勝っているか?
 - ✿ 母親の就労は子どもに害をもたらすか?
 - ✿ 集団保育は子どもによくないか?
 - ✿ 両親の離婚は子どもにとって有害か?
 - ✿ 夫婦の争いは子どもの心理発達に影響するか?
- ✿ **暴力を経験したり目撃することからは、ほぼ間違いなく有害な影響を受ける。**

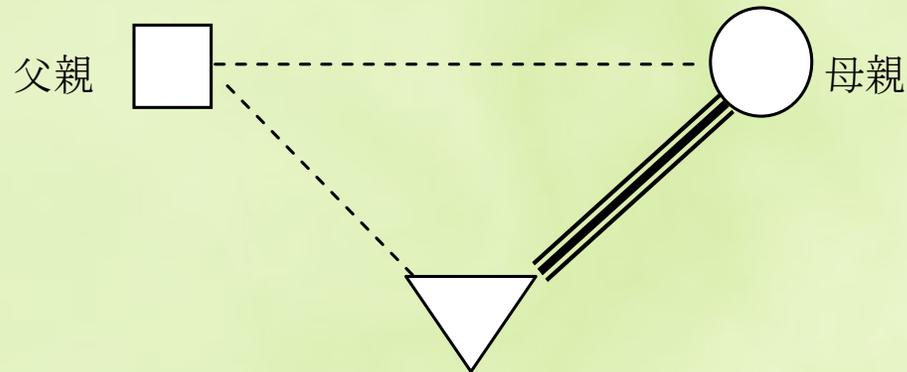
子どもの心のバランスが崩れるとき〈1〉

❁ 悪循環



子どもの心のバランスが崩れるとき〈2〉

✿ 三角関係化



身体の弱い長子や気になる末っ子など

- : 希薄な関係
- ==== : 癒着した関係

子どもの心のバランスが崩れるとき〈3〉

✿ 親的子どももしくは親役割代行

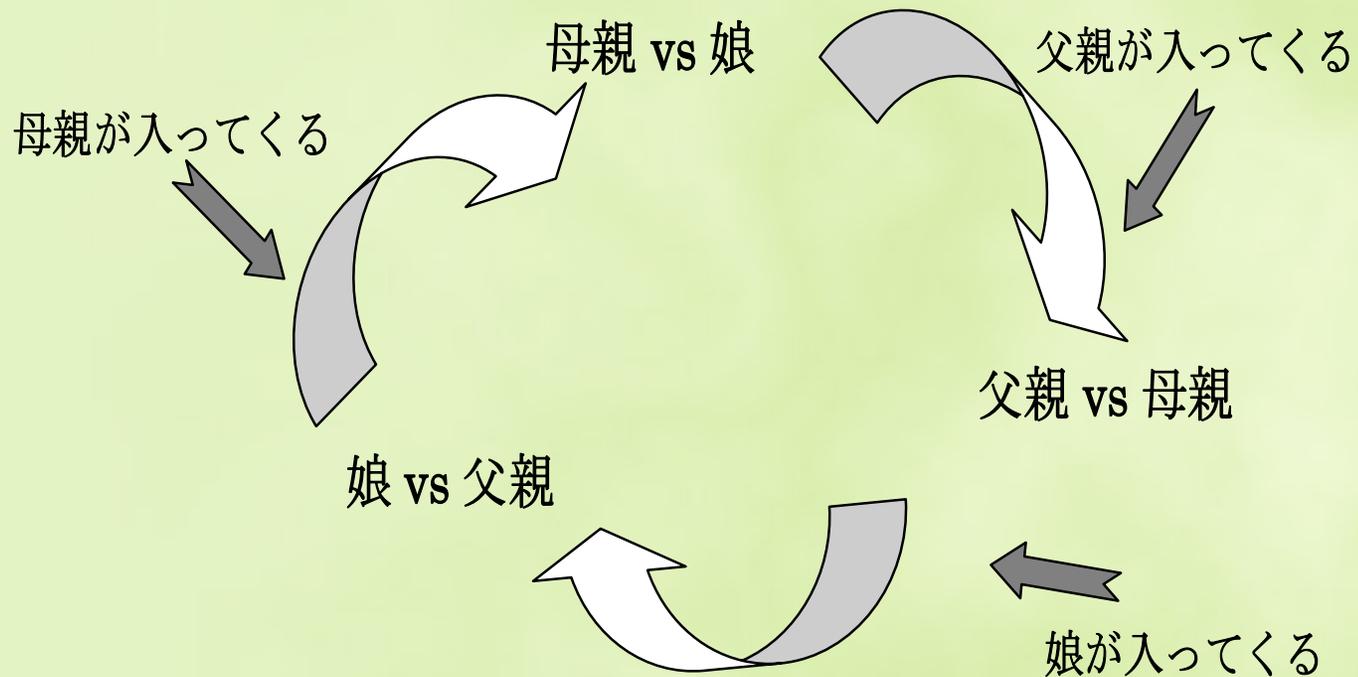
- ✿ 親的子ども parental child
- ✿ 親役割代行 parentification

大人が親的役割を果たせない(果たしてくれない)とき、子どもが自分で自分を慰めたり、文字通り、親の代わりに勤める。

子ども時代を早く諦めなければならないという意味で、子どもにとって害になりうる。

肯定的変化を生み出すために〈1〉

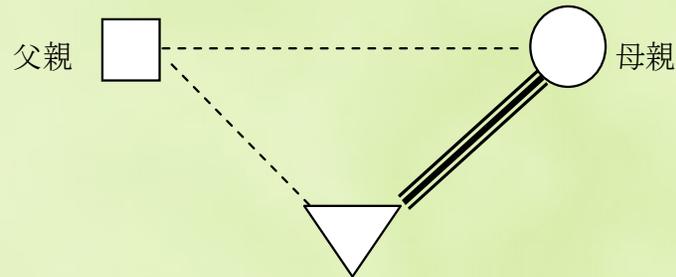
❁ 悪循環



悪循環を断つ：入らない、他の二人に任せる、違うことをする等

肯定的変化を生み出すために〈2〉

✿ 三角関係化



身体の弱い長子や気になる末っ子など

----- : 希薄な関係
==== : 癒着した関係

家族の中の役割意識から自由になる。
たまには他の人と強く結びつく、
他の人間関係を頼りにする、など。

肯定的変化を生み出すために〈3〉

✿ 親的子どももしくは親役割代行

- ✿ 親的子ども parental child
- ✿ 親役割代行 parentification

身近な大人がぜひ子どもの親的なふるまいに気づき、ぜひそれと認めてあげる。

努力がくみ取られる。

誰かほかの人のために頑張ったことが目にとめてもらえる環境づくり

本日の結論:

家族と子どもの心のバランスが無関係でいられず相互に連動しあうのは、否定的連動を起こしているときでさえ、家族の何かが悪いからという単純な理解だけを当てはめることは出来ない。

お互いにとって家族が特別な存在で、他の人には決して向けないような強い期待を向け合うから、起きていること。



ご清聴どうもありがとうございました。